

国語科学習指導案

単元名「複数の情報を関連づけて考えをまとめ、投稿文を書こう」

教材名「複数の情報を関連づけて考えをまとめる」「情報を関連づけて根拠を明確に示す」

令和4年〇月〇日(〇) 第〇校時 2年〇組教室

指導者 〇〇 〇〇

I 単元(題材)の構想

1 単元(題材)の目標及び児童(生徒)の実態

	目 標	生徒の実態
知識及び技能	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。(2)ア	略
思考力、判断力、表現力等	・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。B(1)オ ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。C(1)ウ	略
学びに向かう力、人間性等	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合うとする。	略

2 評価規準

知識・技能	①意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。
思考・判断・表現	①「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ②「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。
主体的に学習に取り組む態度	①進んで自分の考えを広げたり、深めたりして今までの学習を生かして投稿文を書こうとしている。

3 指導及び評価、ICT活用の計画(全5時間:本時第4時) ※指導に生かす評価○, 評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	主
1	・資料Aのグラフから読み取ったことを基に課題について話し合う。(あ)(い)(う)(え) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">単元の課題 複数の情報を関連づけて考えをまとめ、投稿文を書こう</div>	①		①
2	・資料Bの文章を読み、筆者の考えを整理する。(あ)(え)		②	
3	・資料Aと資料Bを関連づけて、考えをまとめ、投稿文の下書きをする。(あ)(え)	●	●	
4	・投稿文の下書きを読み合い、改善点を見つける。【本時】(あ)(え)		①	
5	・清書した投稿文を読み合い、自分の考えを伝え合う。(う)(え)		●	●

活用する学習支援ソフト等	(あ) オクリンク (い) Google フォーム (う) AI テキストマイニング (え) Google スプレッドシート
活用するコンテンツ等	なし

II 本時の学習（4／5）

1 ねらい 投稿文の下書きを個人や班で観点を基に読み合うことを通して、互いのよい点や改善点を見つけることができるようにする。

2 展開

主な学習活動	主な発問	指導上の留意点
生徒の反応・発言等〔S〕	☆ICT 活用<分類>	◎評価項目
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><課題> 読み合う観点を基に互いのよい点や改善点を見つける。</p> </div>	<p>☆前時までにオクリンクでまとめたカードを確認する。</p> <p><データ蓄積></p>	<p>○前時の学習を想起できるように、教科書の「構成を考えて投稿文を書く」に沿って投稿文を書いたことを確認する。</p> <p>○本時の課題を達成する見通しがもてるように、下書きを書く際に示した観点を想起させる。</p>
<p>2 読み合うときの観点を基に、友達の下書きを読む。(10分)</p> <p>S：説明と具体例のつながりがわかりにくいけど、どう直せばよいのかな。</p> <p>S：グラフからわかるけれど、間になぜそう言えるのか説明があるといいな。</p> <p>S：グラフを関連づけて課題が書けているな。</p>	<p>☆提出ボックスから同じ班の生徒のカードをコピーして、よい点と改善点に線を引く。</p> <p><共有></p> <p><可視化></p>	<p>○読み合う観点は、「①グラフから読み取れる内容であるか」「②説明と具体例の関連性（つながり）は分かりやすいか」とする。</p> <p>○よい点（青）と改善点（赤）で線を引かせる。</p> <p>○改善点をどのように直したらよいか書けそうであれば、入力させる。</p> <p>○どのような改善方法があるか、指導者作成のモデル文を示したり、生徒の画面を大型ディスプレイに投影したりする。</p>
<p>3 カードを基に、集団で話し合う。(25分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>観点を基に読むと、どんな所がよい点・改善点として見られるでしょうか。</p> </div> <p>S：この順番を入れ替えた方が分かりやすいと思うよ。</p> <p>S：グラフの具体的な数字が書いてあって分かりやすいな。</p> <p>S：よい点で引いた子もいれば改善点で引いている子もいるね。</p> <p>S：同じことの繰り返しになっているから、違う根拠を基にした方が良いと思うよ。</p> <p>S：いくつか改善策があるけれど、どれが一番分かりやすいかな。</p>	<p>☆書き込んだカードを画面に表示し、見比べながら話し合いをする。</p> <p><共有></p> <p><試行錯誤></p>	<p>○生徒が学習方法を選択できるように、各自の下書きを印刷し、紙面上に書き込めるようにしておく。</p> <p>○学習内容のポイントを明確にするために、読み合う観点を基に話し合いをさせる。</p> <p>○多様な考えがあることに気づかせるために、改善策が複数挙げられた点に着目してどれがよいか検討させる。</p> <p>○早く話し合いが終わった班は、よい点としてはどんな所が多かったか、改善点はどちらの観点多かったかなど、班全体を振り返り、まとめさせる。</p>

<p>4 本時の課題に対するまとめを確認し，学習内容を振り返る。(10分)</p>	<p>☆Google スプレッドシートで振り返りをする。 <データ蓄積> <可視化></p>	<p>○本時の課題に沿って振り返りができるように，読み合う観点を想起させる。</p>
<p>◎評価項目【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Google スプレッドシートから，「自分の書いた文章のよい点や改善点を見いだしているか」を評価する。 		
<p><まとめ・振り返り></p> <p>S：観点を基に読むことで，それぞれの文章のよい点や改善点にも気づくことができた。説得力をもたせるためには，読み手の立場に立って客観的な視点で改めて読み返すことが大切だと思った。</p>		